

**北海道立オホーツク流水科学センターの指定管理者公募に関する  
意見・質問に対する回答**

No.	意見・質問事項	回 答
1	<p><b>施設展示室維持管理並びに展示更新計画及び負担金上限額人件費の考えについて</b></p> <p>当該施設が30年以上経過し、施設設備の大規模工事が実施されている一方、常設展示の更新は一度も行われていない。</p> <p>展示設備の機能停止及び展示内容の陳腐化が顕著であり、利用者の満足度やサービス向上として、柔軟で動的な人的配置をはじめ、利用者各層に応じた説明プログラムやコンテンツの工夫など職員努力で補っている現状である。</p> <p>今後、経済活動の再開に伴う国内外の利用者増やポストコロナ時代の新しい生活様式を見据え、展示設備等の近代化とマンパワーの質的充実強化が益々求められると考える。</p> <p>については、展示設備に関する機器更新方針、また非接触型の券売機の導入等、道立施設としての衛生環境整備方針の考えについて伺う。</p> <p>また、今回の公募要項7ページにある負担金上限額の直接人件費が、前回公募積算から単年度で▲4,961千円減額となっているが、業務と人員バランスについての考えについて伺う。</p>	<p>公募要項7ページ負担金上限額の積算内訳内の直接人件費については、全庁統一の単価を採用しており、今回単価の前回単価からの減少に伴い、金額は減少しているものの、人員数については、前回同様の数量となっており、前回同様体制での運営を図るもの。</p> <p>また、設置から30年以上経過し、老朽化が見られる展示設備や衛生環境整備については、道の財政状況を踏まえ、検討してまいりたい。</p>